

# 記入例

様式第1-1号②

養成施設名(課程) 〇〇福祉専門学校 (▲▲▲▲学科)

学年: 第1学年(入学年度: 2019年)

申請者氏名 福祉 花子

様式1-1①号の「借用希望期間・金額」と一致するように記入してください。

## 修学資金貸付に係る連帯保証人調書

借用希望 期間・金額	借用期間	20 <u>19</u> 年 <u>4</u> 月から20 <u>21</u> 年 <u>3</u> 月まで		①	24箇月分
	②基本月額( )	50,000	円	③生活費加算( )	円
	④月額:	50,000	円	(②+③)	
	⑤小計	1,200,000	円	(①×④)	
	⑥入学準備金(初回加算額)	200,000	円		
	⑦就職準備金(最終回加算額)	200,000	円		
	⑧国家試験受験対策費用( )	80,000	円		
	⑨合計(⑤+⑥+⑦+⑧)			1,680,000	円

借入れを希望する期間について、修学に必要な経費を養成施設のパンフレットなどを参考に記入ください。  
生活費加算世帯以外は、「生活費」や「休業補償」は対象外。

貸付申請額をご記入ください。

使 途		額	資 金 の 調	調 達 先	額
1	入学金	200,000 円		調 達 先 の 調 査 表 に 記 入 し て く だ さ い	介護福祉士修学資金で
2	授業料(2年分)	1,500,000 円	手持ちの資金で		50,000 円
	実習費	200,000 円	日本学生支援機構		720,000 円
	学校納入費等	350,000 円			
	交通費	200,000 円			
6	(6ヶ月50,000×4)				
合 計		㉗ 2,450,000 円		合 計	㉘ 2,450,000 円
他に受けている奨学金等		有(名称: 日本学生支援機構(月30,000×24ヶ月))			無

施設費や校費などの呼び方があります。

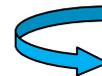
金額を(概算)記入してください

有・無のいずれかに〇をし、有の場合はその名称を記入してください

※ 修学期間を通しての修学に係る費用、その資金の調達元(収入)の元込額を記入してください。

※ 使途(支出)と調達先(収入)の合計㉗・㉘は同額となるように記入してください。

※裏面に続きます



連帯保証人① ※申請者が未成年の場合は、法定代理人（親権者・後見人）		
フリガナ	フクシ タロウ	
氏名	福祉 太郎 印	
生年月日	西暦 1962年10月10日	
	( 56 歳)	
〒	542 - 0065	
住所及び電話番号	大阪府中央区中寺1-1-5 自宅：06(123)4567 携帯：090(1111)2222	
勤務先等	名称	福祉工務店
	所在地及び電話番号	〒542-0065 大阪府中央区中寺1-1-54 電話：06(123)4567
年収（所得金額）	5,000,000円	

※この欄は、連帯保証人①の方が自署してください。

本人、連保②とは違う印で、押印してください（※スタンプ印は不可）。

「住民税課税証明書」における「合計所得金額」を記入してください。  
※源泉徴収票や住民税特別徴収税額の決定（変更）通知書、確定申告書控えでの代用はできません。

連帯保証人②（個人） ※連帯保証人①が要件を満たさないとき	
フリガナ	
氏名	印
生年月日	西暦 年 月 日
	( 歳)
携帯	( )
電話	( )
年収（所得金額）	円

連帯保証人の要件  
ア) 独立した生計を営んでいること  
イ) 申請時に65歳未満であること  
ウ) 安定した収入があること  
連帯保証人①がア・イ・ウの要件を満たさない場合、別にもう一名の連帯保証人を設定する必要があります。  
※この欄は、連帯保証人②の方が自署してください。

本人、連保①とは違う印で、押印してください（※スタンプ印は不可）。

「住民税課税証明書」における「合計所得金額」を記入してください。  
※源泉徴収票や住民税特別徴収税額の決定（変更）通知書、確定申告書控えでの代用はできません。

連帯保証人②（法人） ※連帯保証人①が要件を満たさないとき	
フリガナ	
法名	社判
事所名	担当者
府社協審査承認日	年 月 日
府社協審査承認 No.	

※この欄は、連帯保証人となる法人の方が記入してください。  
印鑑は、社判を押印してください。

府社協からの承認通知書に記載のある番号を記入してください。